

🔪 俺の仕事スタイル

かっこいい仕事を  
追求する。

窓・エクステリア施工販売業

KOZAKAI YOSHIHISA

💬 小酒井 善久からのメッセージ

郡上は仕事がないって思っているかもしれないけど、仕事はつくるもの。ぜひ、一緒に郡上で働きましょう。



## 🎙️ 俺のホンネ インタビュー KOZAKAI YOSHIHISA

—ガラス屋さんに就いた経緯は？—

子どものころから、家で親が仕事をやっているのを見ていました。サッシの組み立てを手伝ったり、施主さんの家に行って一緒に窓を取りつれたり手伝っていく中で、この仕事が好きになっていて将来はここを継ぎたいという思いになっていました。

—今は代わりもされて社長をされているんですね？—

はい。父が一時体調を崩したこともあるのですが、早く任せてほしいという気持ちも強くて、自分から頼んで社長を任せてほしいと伝えました。当時、ある工務店の方から「そろそろ打ち合わせは息子さんとやらせてほしい」と後押ししていただいたことも自信になって、2012年から社長をやらせていただいています。

—八幡ガラスのこだわりを教えてください。—

私たちはいつでもかっこいい仕事を追求しています。技術面では、一級ガラス施工技能士の資格も取得し、ミリにまでこだわっています。

特にリフォームなどは型がないため、とても技術が問われます。

また、見た目でも社内で制服や靴をそろえ、お客様の家の中に入ることが多い仕事なので、清潔感を保つよう心がけています。

—自社で感謝祭もやられているんですね。—

はい。2005年から毎年1回、「お客様に喜んでもらう」をモットーに開催しています。ビー玉のネックレスづくりは毎年好評ですよ。

人とのつながりを大切に、ずっとここで仕事をしていきたいので毎年続けています。郡上で働くということは、都会より華やかではないかもしれないけど、お客様と近い距離で仕事ができることはとてもやりがいがあるし、本当に帰ってきてよかったと思っています。

2016年に、全国のMADOショップの会社がそれぞれ取り組みを発表する場で、弊社が準グランプリをいただきました。発表するにあたり、妻や地域の方々、もちろん職場のメンバーにも協力していただいて、郡上から全国へ発信できたことは誇りに思います。



### 👤 俺の相棒！ 馬の載った軽トラック

軽トラックの荷台に三角の台車（馬と呼びます）が載っているこの車は、ガラスを傷をつけずに運ぶことができるなくてはならない存在です。仕事以外に、地域の活動で大きな荷物を運ぶときにも活躍します。狭い道でもラクラク走れる小まわりのきく車です。町中で馬が目立つおかげで、走るだけで気づいてもらえる頼もしい相棒です。



🏠 会社情報 有限会社 小酒井商事  
八幡ガラス MADO ショップ郡上八幡店  
〒501-4222 岐阜県郡上市八幡町島谷1079  
☎ 0575-65-5541